

鉄道・科学・歴史館 フロアガイド

1階

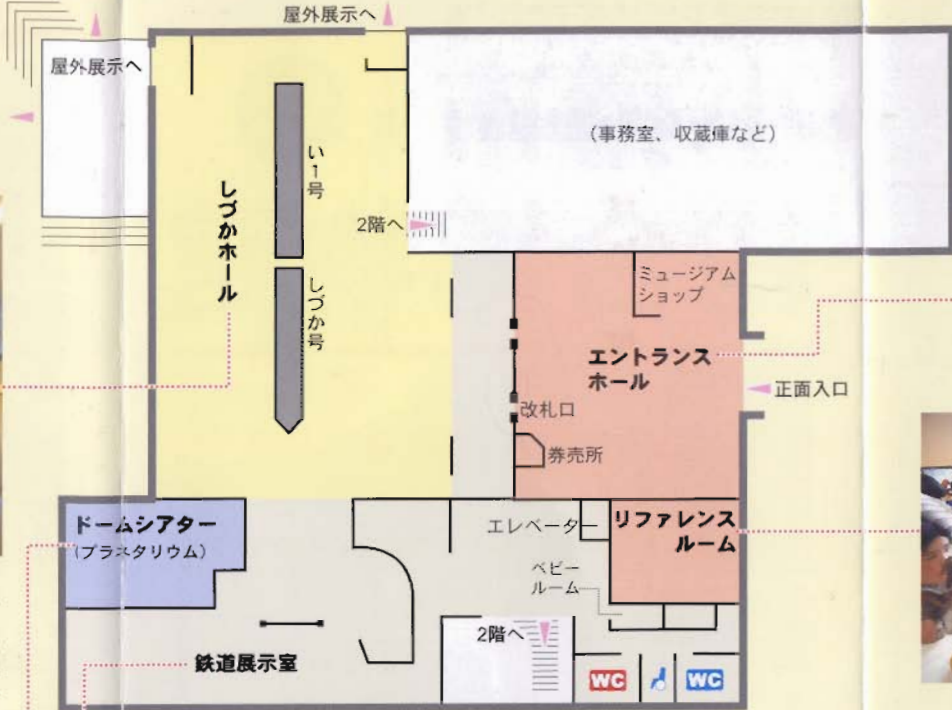
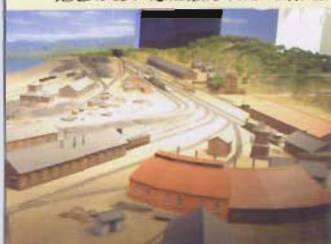


しづかホール 総合博物館の館内に入って最初の展示室ではまず、クラシカルな機関車が迎えてくれます。《しづか号》は、北海道最初の鉄道《幌内鉄道》が明治13（1880）年に誕生した4年後の明治17（1884）年にアメリカで造られ、翌年手宮に陸揚げされた機関車です。大きな火の粉止めを付けた煙突や、最前部のカウキャッチャーが特徴的。準鉄道記念物第1号に指定されています。《しづか号》と、その後ろの一等客車《い1号》とともに、車両内部の見学も可能です。



ドームシアター 季節の星座の紹介や、惑星旅行が体験できるデジタルプラネタリウム。ドームスクリーンを利用した各種映像の上映も行います。

鉄道展示室 明治期の手宮駅構内のパノラマ模型、蒸気機関車のナンバープレートや時刻表、車両模型などの資料を展示。また明治初期、小樽と内陸の産炭地とのあいだに敷かれた《幌内鉄道》建設に関する展示もあります。



エントランスホール さまざまな無料利用できるスペースです。昔の駅の改札口と待合室をイメージした空間で、ミュージアムショップでのショッピングやミニイベントなども楽しめます。



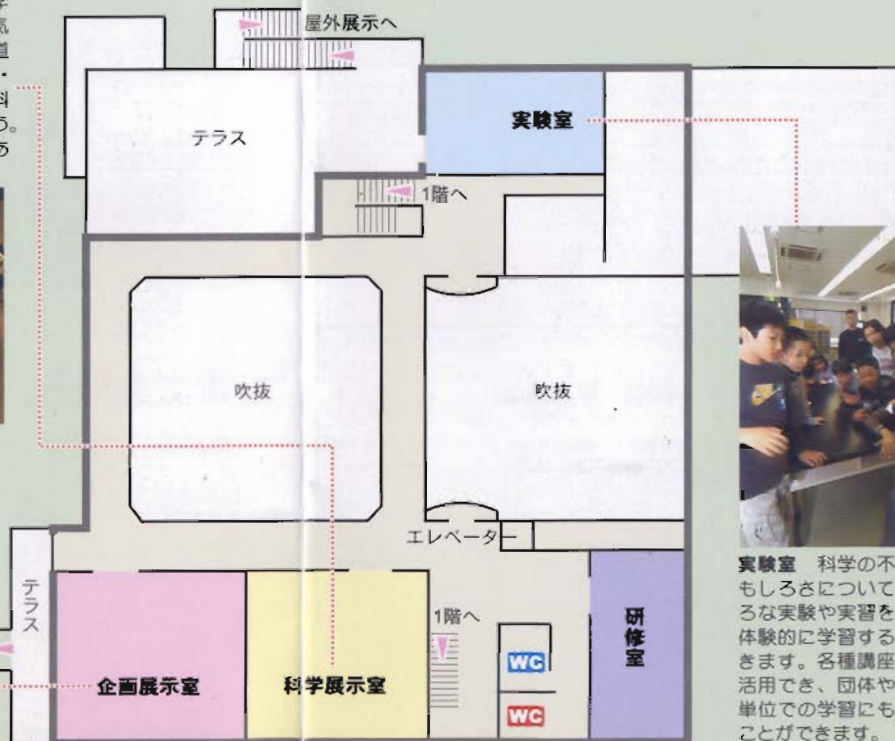
リファレンスルーム 小樽の歴史や自然、宇宙や科学の不思議などを気軽に相談していただける場所です。ご自分でコンピューターを使って博物館資料を検索したり、天文の情報などを調べることができます。

2階

科学展示室 科学を楽しく学習できる、音・光・力・電気に関する展示をはじめ、鉄道を科学するコーナーも。「みて・さわって・体を動かして」科学の不思議を体験しましょう。科学の世界を開くカギは、あなたの好奇心です。



企画展示室 総合博物館の10万点を超える貴重なコレクションの紹介のほか、各地の博物館が所蔵する資料など、歴史、自然、科学などさまざまなテーマにもとづいた展示を行います。



実験室 科学の不思議さおもしろさについて、いろいろな実験や実習をおとて体験的に学習することができます。各種講座や教室に活用でき、団体やグループ単位での学習にも利用することができます。